

## お知らせ

### 開催報告 ◆ サイエンスカフェ 今年度も好調

長野駅のステーションビルMIDORI長野 3F「りんごのひろば」を会場に、「山と自然のサイエンスカフェ@信州」を開催しました。いずれも夕方6時から約1時間半、サイエンスについて気軽なトーク&ディスカッション。毎回約30名程度の幅広い年齢層の方々にご参加いただきました。以下、8月までに開催したテーマです。

- ◆5月25日(木) 草原蝶オオルリシジミを守る(信州大・名誉教授 中村)
- ◆6月22日(木) セミから考える気候の変化(京都大 沼田)
- ◆7月6日(木) 世界の南限ニホンライチョウの現在・未来(堀田)



サイエンスカフェの様子

### 開催報告 ◆ 施設公開 年に1度の大にぎわい

夏の恒例行事。7月22日(土)に行き、約80名の方々に来所いただきました。新企画「シカ、ときどきネイチャーゲーム」や「野山の植物で和菓子と抹茶」も大好評。研究所友の会に「竹とんぼづくり」では子どもたちが真剣に竹を削っていました。普段は見せない? 研究員の調査風景のビデオも上映しました。



何か見つかったかな?

### 開催報告 ◆ 自然ふれあい講座 盛況のうちに終了しました

「自然史王国信州を歩く～火山編～」(6月24日)、「みんなで温暖化ウオッチ～セミのぬけがらを探せ」(全6回:伊那、松本、大町、長野、上田、飯田、8月2日～10日)では、延べ80名のご参加をいただきました。



北横岳をあるく

### ご案内 ◆ 平成29年度の今後のイベント予定

#### ◆山と自然のサイエンスカフェ@信州

■会場:ステーションビルMIDORI長野 3F  
「りんごのひろば」

■時間:いずれも18時～19時30分

10月19日(木)「気候変動で信州の自然はどう変わるか?」

11月16日(木)「気候変動と災害、どう向き合うか?」

12月14日(木)「外来生物は退治できるか?」

1月18日(木)「信州の自然と伝統文化を未来に活かす」

#### ◆信州自然講座

■日時:12月2日(土) 12時～16時

■会場:長野市大豆島総合市民センター

■テーマ:みんなで守ろう!  
地域の自然と生きものの多様性

■講演内容:

- ・登山者がつくるライチョウマップ
- ・信州の盆行事にみる人と里山との関わりの変化
- ・みんなで集めたセミの抜け殻から環境の変化を考える
- ・希少野生動物シナイモツゴ保全の取り組みと課題
- ・長野県の生物多様性～2020年に向けて

■その他:ポスター発表、意見交換会もあります

#### 編集後記

安定しない夏の天候。フィールド調査の最盛期。天気予報とにらめっこの毎日です。昨日、突然の夕立があり、いったいどのくらい雨が降っているのだろうか、と、ペットボトルを持って息子と急ぎ外に出て、雨を測ろうとしましたが、程なくやんでしまいました。自然を調べるのは難しいですね。

(編集担当 浜田)

